

助産雑誌 Back Number

★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2016 年 4 月号以降の雑誌は、医学書院受注センター (TEL : 03-3817-5666) にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539



2018 年 3 月号

特集

10 年目を迎えた
産科医療補償制度と助産師
産科医療補償制度がスタートしてから約 2000 件が補償対象として認定されたほか、複数の再発防止策の提言も行なわれてきました。特集では、今後の産科医療の質向上に向けて、それらの活動から助産師として学べることを知り、共有したいと考えます。



2018 年 2 月号

特集

母乳育児と乳がん

乳がんへの不安・関心は年々高まってきています。特集では、助産師がかかわるであろう周産期の乳がんについての基本的な知識を整理しました。そして、乳がん合併妊娠女性、乳がん治療後の女性に対する、母乳育児も見据えた支援を具体的に解説しています。



2018 年 1 月号

特集

私の会陰保護技術を
振り返る
会陰保護において、経験をつんだ熟練助産師と新人助産師ではどこに違いがあるのでしょうか。また、中堅助産師になると、他者から自分の技術を評価してもらう機会はなかなかありません。誌上で会陰保護技術の振り返りを行い、技術の極意をつきつめてみます。



2017 年 12 月号

特集

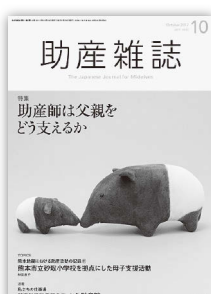
周産期ボンディング障害を
知っていますか？
周産期ボンディングとは、親から子への情緒的な絆のことを言い、アタッチメントとは異なる概念です。近年、日本においても話題にのぼるようになってきました。周産期ボンディングの基本的な知識や、臨床での事例にどう対応するかを発展的に学ぶ特集です。



2017 年 11 月号

特集

ダウン症のある児をもつ親の
将来の不安に寄り添う
ダウン症のある子どもを育てる親御さんの将来への不安は、計り知れません。出生直後に湧き出るその不安を、そばにいる助産師が少しでも軽減し、将来の見通しがアドバイスできるような情報を集めました。／特集 2 は ICM トロント大会のレポートです。



2017 年 10 月号

特集

助産師は父親を
どう支えるか
母親の負担を少しでも減らすためのキーパーソンは父親です。子どもを迎える家庭において、母親の心身をよい状態に保つために、助産師はどのように父親にアプローチすればよいのでしょうか。妻と夫の溝を埋めるための支援について考えます。

2017 年 特集

- 9 月号 とても大事な産後 2 週間健診
- 8 月号 大学院で助産を学び直す
- 7 月号 妊産婦の筋・骨格を理解して助産ケアへ活かす！
- 6 月号 超音波検査の今と助産師のかかわり方
- 5 月号 がんばってます、新人助産師教育
- 4 月号 周産期のメンタルヘルスのために助産師ができること、すべきこと
- 3 月号 産後ケアを成功に導くコツ